



3月 (3月1日~3月27日)			18	月	クラブ	SC
1	金	ALT	19	火	ALT	
2	土	土曜授業公開 6年生を送る会	20	水	給食終	
3	日	【午前：○, 午後：○】	21	木	春分の日	
4	月	ALT 委員会 登校班班長会 茗台中紹介 (5) SC	22	金	修了式 卒業式予行 (5・6年弁当持参)	
5	火	ALT 校外学習 (4印刷博物館) 校外学習 (5茶の湯)	23	土	【午前：○, 午後：×】	
6	水	4時間授業	24	日	【午前：○, 午後：○】	
7	木	登校班集会 校外学習 (4-1水道端図書館) じっくり学習教室 (2)	25	月	卒業式 (5・6年のみ登校)	
8	金	ALT 安全指導 卒業を祝う会 (6) SC	26	火	春季休業日始	
9	土	【午前：○, 午後：×】	4月 (4月5日~)			
10	日	【午前：○, 午後：○】	5	金	春季休業日終 前日準備 (6)	
11	月	クラブ 超人シェフ給食 (5) SC	6	土	【午前：○, 午後：×】	
12	火	ALT 校外学習 (6 国会)	7	日	【午前：○, 午後：○】	
13	水	SC	8	月	始業式 入学式	
14	木	ALT	9	火	スタートカリキュラム始 (1) 定期健康診断始 給食始	
15	金	ALT 読み聞かせイベント (6) SC	10	水	安全指導 身体測定 (全) 4時間授業	
16	土	【午前：○, 午後：×】	11	木	尿検査回収 (全)	
17	日	【午前：○, 午後：○】	12	金	心臓検診 (1)	

※3月の避難訓練は、事前予告無で行いますので、予定表には入れておりません。

※表中の「○・×」は、校庭開放の有無を示しています。(午前… 9:00~12:00 午後… 1:00~ 4:00)

※SC…スクールカウンセラー来校日

食育について

金富小学校では、給食を通じた食育指導に加え、授業の際に学年の発達段階に応じた食育授業を行います。児童自身の知りたいという気持ちが育まれるように、体験を通じた学習が中心になります。また、日本の伝統的な文化である「和食」への親しみがもてるように、各学年で関連のある学習を展開し、6年生の授業では、今までの積み重ねにより、和食への深い学びになることをねらいとしています。

2年生では『東京都の伝統野菜である馬込半白きゅうりの栽培』第1校庭で栽培しました。成長の様子を観察し、7月にたくさん収穫することができました。3年生では『東京都の伝統野菜後関晩成小松菜の栽培』第1校庭にビニールハウスを設置し、ハウス内の温度を調整することで、年中行事に合わせて、収穫期を調整する技術について学びました。4年生では『生麩作り』強力粉から作る生麩で花や葉を形成し、食材から季節感を味わう体験をしました。5年生では『豆腐作り』市販の豆乳から作る豆腐と、大豆から作る豆腐を作り、食べ比べました。手間をかけた方が良いわけではなく、それぞれのよさを知り、料理との相性について学びました。6年生では『出汁作り』かつお出汁、昆布出汁、合わせ出汁を作り、調味料や具が入ることで、らに美味しさが重なっていく過程を学びました。また2学期の和食の日に合わせて、視聴覚室にゴザを敷いて和食器を使用して給食を食べる体験を行いました。
(栄養士 松丸 奨)



卒業にむけて

3月に入り、卒業式まで残りわずかの登校日となりました。2年前の4月、子どもたちと出会いました。中学年から高学年になりたての元気な姿を今でも覚えています。卒業が間近に迫った今、卒業を祝う気持ちと別れの寂しさを感じています。開校110周年という節目の1年間を最高学年として過ごした子どもたちが、それぞれの進路に前向きに一步踏み出せるように、お世話になった方々へ感謝の気持ちをもつこと、一人一人が自分で判断して行動することの大切さについて、伝え続けています。卒業に至るまでに過程を大切にしながら、全力で子どもたちと向かい合っています。子どもたちの成長した姿を温かく見守っていただければ幸いです。(6年主任 山崎 哲平)

深い学びを目指して~算数少人数指導~

算数の授業では、問題が解けるということだけでなく、子どもたちが問題の解決にむけ、自分の考えをもち解決する過程を大切にすることが基本となります。さらに、金富小学校では、少人数での話し合いの中で、それぞれの考えを出し合い解決の過程を振り返ることによって、共通性や一般性を見出したり、発展的に考えたりする深い学びを実現することを目指しています。

5年生の四角形の内角の和を求める問題を例にして考えます。子どもたちからは、既習の三角形の内角の和を利用し、四角形を2つの三角形に分ける、3つに分けて余分な角をひくなどの考えが出されます。この出された考えの解決過程を振り返る話し合いで、「どれも三角形の和を使って考えて求めている。」「五角形、六角形となっても同じように考えられる」など、子どもたちは、考えを深めていきます。

金富小学校では、算数少人数指導の学習を通して、このような問題を解決する過程や考えを振り返る話し合いを、自分に合ったペースで取り組むことができるようにすることで、子どもたちの学力向上を図ることができると考えています。